

津波被災果樹園地におけるりんごの生育状況

【1 成果の概要】

- (1) 休眠期に津波で浸水したりんご樹で、速やかに排水がなされた場合、果実肥大や新梢生育、果実品質等に浸水当年の悪影響は認められません(図1~2、表1)。
- (2) 浸水土壤のEC値は、7ヶ月後には浸水していない土壤と同程度まで低下しています(図3)。
- (3) その他の落葉果樹(ぶどう、もも、うめ、かき、いちじく等)でも目立った障害は見られていませんが、常緑果樹(びわ、ゆず)では落葉等の障害が見られています。



図1 りんごの結実状況(11月15日)

表1 りんごの生育状況及び果実品質

項目 〔調査月日〕	果実横径 (mm) 〔11/15〕	新梢長 (cm) 〔7/4〕	果実品質〔11/15〕		
			硬度 (lbs)	糖度 (Brix%)	蜜入り (指数)
浸水有り	94.2	33.0	15.6	15.5	1.7
浸水無し	92.6	32.8	15.8	14.3	2.1



図2 調査りんご園地の状況
(波線部より下が浸水)

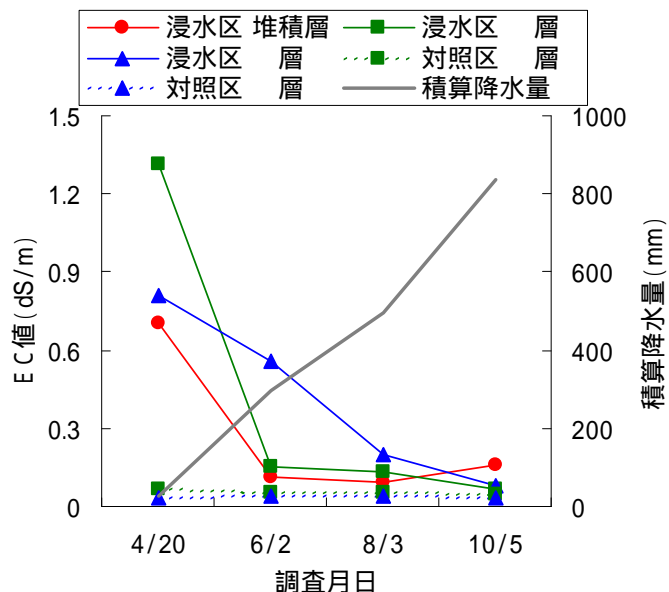


図3 りんご園の土壌EC値の推移